

(あきはばらえきまえひがし)

NO. 303 秋葉原駅前東地区(組合施行)

1 計画の概要

計画地	秋葉原駅前東地区内		
計画の概要	本計画では、土地の集約化による街区再編整備を行い、交通結節点である秋葉原駅前に相応しい高度利用と都市機能の更新を図り、業務、商業、居住、サービス等の多様な機能の集積と、安全で快適な歩行者ネットワークの創出及び回遊性の向上により、駅前の拠点となる複合市街地の実現を目指す。また、地域の玄関口として、駅前空間に不足した滞留空間を補うため、賑わいを創出するとともに防災機能を備えたオープンスペースを整備する。更に、バリアフリーに配慮した動線計画により駅へのアクセス性を向上させ、駅前の商業用途と住宅及び業務用途が混在する立地を活かして秋葉原駅前の賑わいを東側に連続させる拠点を形成する。		
地区面積	約0.6ha	構造	鉄骨造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造
階数	地上22階/地下2階	高さ	約118m

2 都市計画の内容

名称	秋葉原駅前東地区第一種市街地再開発事業		施行区域面積	約0.6ha		
公共施設の 配置及び規模	名称	幅員	延長	面積	備考	
	東京都計画道路 幹線街路 放射第12号	別に都市計画に定めるとおり		—	整備済	
	道路 千代田区特別区道 千第766号	約2.3m [約4.5m]	約100m	—	既設	
	千代田区特別区道 千第767号	約3.3~3.5m [約6.5~7m]	約100m	—	既設	
公園	—	—	—	—	—	
建築物の整備	街区	建蔽率	容積率	建築物の 高さの限度	壁面の 位置の限度	主要用途
	1	約70%	約985%	約118m	—	事務所、店舗、 住宅、駐車場等
		建築面積	延べ面積(容積対象)		住宅建設の目標	
1	約2,760㎡	約52,500㎡ (約41,300㎡)		約70戸	約3,990㎡	
建築敷地の 整備	建築敷地面積	整備計画		備考		
	1	約4,200㎡	壁面後退によって創出した部分を歩道状に整備し安全でゆとりある空間を形成する。また、地下鉄駅と接続する地下通路やバリアフリー導線を整備する。		駐車場台数約100台	
都市計画決定	令和7年4月8日 千代田区告示第49号					

3 高度利用地区

地区名	面積	容積率の 最高限度	建蔽率の 最高限度	容積率の 最低限度	建築面積の 最低限度	壁面の位 置の限度
秋葉原駅前東地区	約0.6ha	985%	50%	200%	200m ²	3m
都市計画決定	令和7年4月8日 千代田区告示第49号					

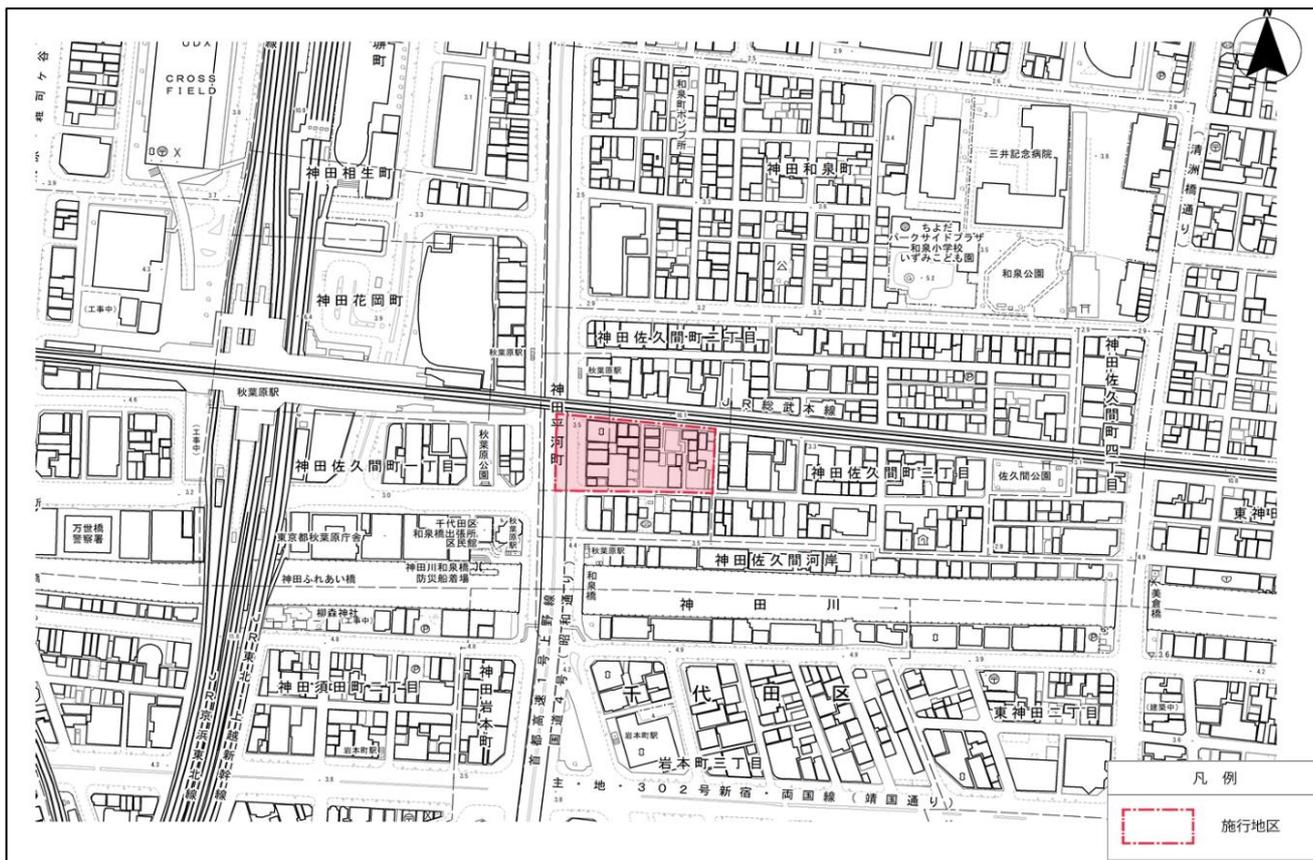
4 事業計画の概要

敷地面積	—	建蔽率	—
延べ面積	—	容積率	—
用途	—	住宅戸数	—
	—	駐車場	—
事業認可	—	総事業費	—

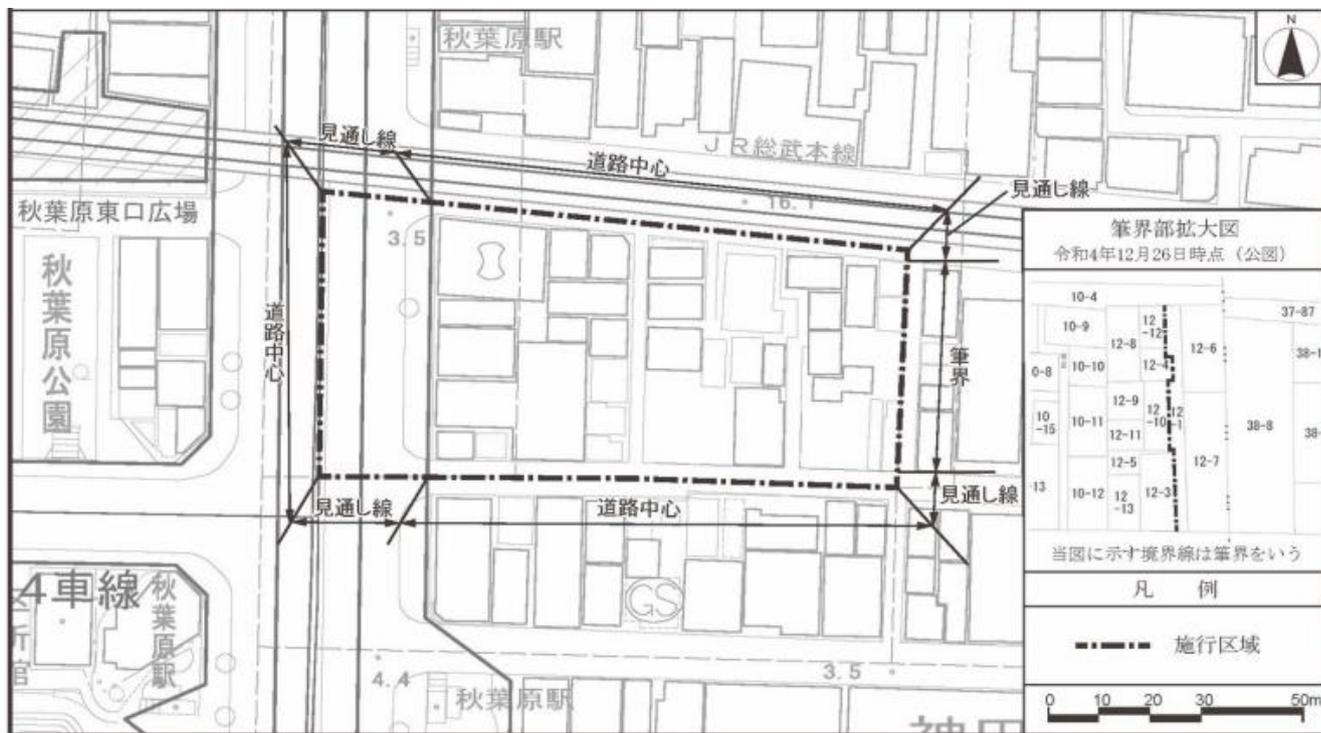
5 経緯

年月日	内 容
平成28年3月	秋葉原駅前東地区再開発まちづくり勉強会設立
平成28年7月	秋葉原駅前東地区再開発協議会設立
平成30年12月	秋葉原駅前東地区市街地再開発準備組合設立
令和7年4月8日	秋葉原駅前東地区第一種市街地再開発事業に関する都市計画決定
令和7年7月7日	神田佐久間町地区地区計画変更に関する都市計画決定

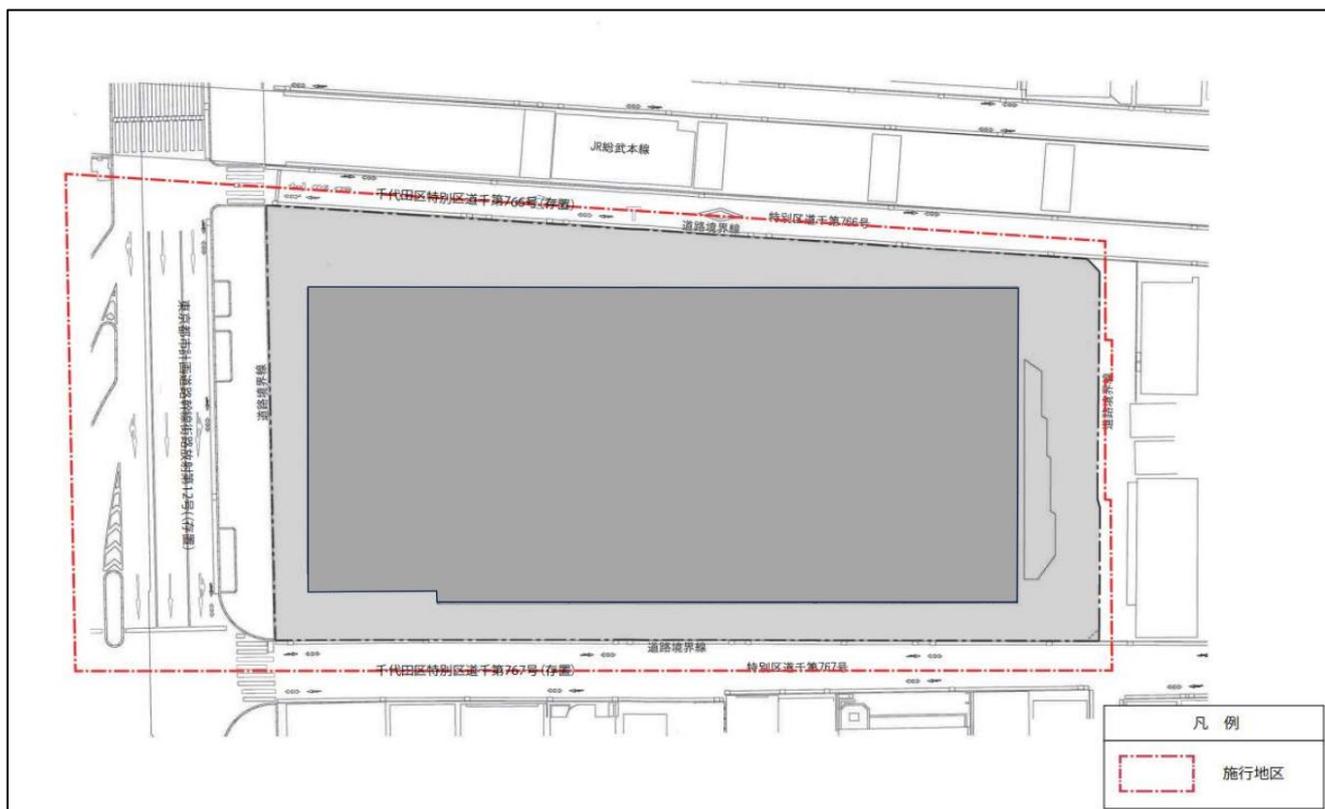
6 位置図



7 区域図



8 配置图



9 完成予想図

